

『さっきゃま魂』

R3. 11. 10 第14号

発行人：校長 中山 末永

すごいぞ！ 1・2年生

2日（火） 1・2年生の校外学習がありました。商店街・市立図書館・中央公園を見学する子ども達を見ながら、とても嬉しく思うことがあったので紹介します。

まずは、「メモのとり方」です。最初の見学場所は山本海産物でしたが、質問に答えてくれる店員さんの説明をしっかりと聞きながら、必死にメモをしています。低学年なので、書くスピードは遅く、かなり苦労していましたが、一文字一文字確かめながら黙々とメモする姿から、学ぶ意欲の高さを感じることができました。



次は、「あいさつ」です。嬉しかったのは、見学場所だけではなく、買い物に来ているお客さんやバスを待ってベンチに座っている方にも、「おはようございます。」と自分たちから挨拶することができたということです。子ども達の挨拶を聞いた方々も、にこにこしながら挨拶を返してくれます。2学期に入って『にこにこあいさつ（明るく・元気に・自分から）』を合言葉にしながら取り組んできたことが校外でも実践でき、取組の手応えを感じました。

最後は、「荷物をそろえること」です。見学場所では、荷物を置いて活動する場面がいくつかありました。例えば、市立図書館では荷物をおいて紙芝居を見たり、館内を見学したりしましたが、机の上に置かれた荷物を見て「すごいなあ。」と思いました。子ども達全員の荷物がきちんと並べられていたのです。かぶってきた帽子も荷物の上にきちんと置かれています。



学校では、『下駄箱・トイレの履き物をそろえる。』ことを指導しています。「そろえる」ことには、たくさんのメリットがあると思いますが、まずは「ものを大切に扱う」という意識を育てたいと考えています。ものを「並べる・そろえる」ことが当たり前になってきた子ども達からも、確かな成長を感じました。

さすが！ 3年生

5日（金） 3年生の校外学習もすばらしい天候に恵まれ、子ども達はわくわくしながら貸し切りバスに乗り込み学校を出発しました。1・2年生同様、熱心にメモしたり、元気よく挨拶したりする姿が見られましたが、一番に感じたのは子ども達の**好奇心の強さ**です。消防署や警察署の見学では、初めて見る設備に「お〜」「え〜」と驚きの声をあげたり、署員の方の説明に対して「すごい！」「どうして？」などとつぶやいたりするなど、見たもの・聞いたことに対して、自分の経験と結び付けながら**しっかり反応**していました。見学を担当した方々も終始笑顔で、見学後には「楽しかったね。」という言葉も聞こえてきました。



子ども達の見学のために、通常の業務ではない仕事を任された各見学地の方々ですが、きっと子ども達の明るい笑顔や素直な心を感じることができ、リフレッシュできる時間になったのではないかと思います。

校内では見ることのできない子ども達の姿を見ることができ、引率した私も充実した時間を過ごすことができました。これからも子どもの好奇心を大切にしながら、教育活動の充実を目指していきます。